

図書館開館 100 周年記念 第 16 回三遠南信地域資料展

「ふるさとをつなぐ鉄道と駅～飯田線と天竜浜名湖線～」を開催しました。

平成 25 年 2 月 9 日（土）～ 3 月 10 日（日）

三遠南信地域をつなぐ飯田線と天竜浜名湖線について、主な沿線駅や周辺地域の特色などを図書館資料や実物・写真・パネル等で紹介しました。

また、開催初日の 2 月 9 日（土）午後 1 時 30 分より、記念行事「三遠南信を語る会」（講演会）を行い、多くの方に参加していただきました。ありがとうございました。

< 記念行事 >

講 師：山本宏務さん（日本写真家協会・民俗芸能学会 会員）

テーマ：「写真家から見た三遠南信の魅力～飯田線・天竜浜名湖線沿線～」

- 100 周年記念・第 16 回目の「三遠南信地域資料展」は、「鉄道と駅」をテーマに「飯田線と天竜浜名湖線を取り上げました。愛知・静岡・長野の 3 県にまたがる飯田線と浜名湖沿岸を走る天浜線は、古くから地域の足として活躍し、地元をはじめ多くの人々に親しまれてきました。

今回は、実際に飯田線で使われていた駅名標やヘッドマーク、切符、タブレットなど貴重な展示物もあり、子どもから大人まで多数の来場者がありました。



階段や会場に飯田駅までの全駅の写真パネルを掲示したり、床にテープでレールを描いたりして、鉄道展の雰囲気を出しましたが、好評でした。



また、初日の記念行事は、地元の写真家であり、民俗芸能学会会員である山本宏務さんに「写真家から見た三遠南信地域の魅力」というテーマで講演していただきました。ご自分で撮影した写真を紹介しながら、飯田線・天浜線沿線の魅力を 1 時間半たっぷり語っていただきました。会場は、スクリーンに映された風景に、なつかし

さと癒され感があふれていました。この資料展をきっかけに、ふるさと・三遠南信地域にますます愛着をもっていただけたらと思います。

寄せられた感想（抜粋）

- 昭和を生き抜いた者として、疎開先の三河大野駅から豊橋まで、終戦時（小学 3 年生）に親に連れられてよく買出しに来た時代のことを思い出します。飯田線にも歴史があることがよくわかりました。天竜浜名湖線にも一度乗ってみたいと思いました。
- 地域の誇りである飯田線・天浜線を展示していただき、大変うれしく思います。全国に誇れる文化財だと思いますので、今後も続けていってほしいです。
- 飯田線に 20 年以上勤務しました。嬉しく拝見いたしました。展示説明も見やすく、よくまとめ、写真とともにご苦労に感謝です。展示説明に「残念ながら無人駅が増えた」と有るとおり、昔日の面影はなくなりそうです。いつかまた開催してください。
- 郷土を走る飯田線・天浜線を大変楽しく興味深く観せていただきました。私の母方の祖父の在所が、天浜線の原田駅より歩いて 30 分のところで、昨年いとこたち 7 人で行ったばかりです。ありがとうございました。

- 地元の鉄道の紹介を詳しく説明してもらい、うれしいです。今の時代はスピード化されて余裕がない事が多いけど、何故か展示物を見ていると、心に余裕がでてきます。一度湯谷温泉にでも行ってみて、ゆっくりしたいです。
- 鉄道や電車にあまり興味はありませんでしたが、見てみると、レトロでかわいらしく、昔はこんな感じだったんだなあととても興味深かったです。おもしろかった。電車に乗りたくなりました。
- 写真の見ごたえがあり、古い鉄道の資料や当時の物の展示がよかったです。山本宏務さんの写真集も、どれもすてきでした。
- でんしゃのほんがいっぱいおいてあって、びっくりしました。
- ぼくは、でんしゃやしんかんせんがだいすきです。もけいのてんじもたのしかったです。こんどは、しんかんせんのとくしゅうをやってほしいです。
- 今回の飯田線・天浜線の企画は地元の列車の魅力がすごく伝わってきました。次回は渥美線やチンチン電車も展示していただきたいですね。
- 飯田市は私の育った所です。今でも年に二度ほど帰りますが、飯田線は大自然の中を走る数少ないすばらしい鉄道だと思います。乗客は少なくともこれからも走り続けてほしいです。天浜線も始発駅から終着駅まで乗るつもりでいます。のどかなミニ旅行も良いと思います。
- 飯田線が全通するまでの苦難の歴史を初めて知った。豊橋には長年住んでいるが、まだまだ知らないことが多いなと感じた。これからもさまざまな展示を企画してください。
- 20年以上前、午前6時発の飯田線に乗って辰野まで行き、松本へ行き、中央線で名古屋へ行き、そこから豊橋まで帰ってきたことがあります。「飯田線の終点まで行きたい」との思いで行きましたが、途中下車はなかなかできず、通り過ぎる駅を見ていました。又飯田線に乗って、できれば秘境駅を見たい、と2、3年前から思っていました。こういう催しがあり、なつかしく、時間があればまた行きたいと思っています。二俣線も友人が高校時代に通学で利用していました。それもなつかしいと思いました。
- 階段からのレーンに子どもたちが喜んでいるのを見て、私も心うれしくなりました。また、知っていたようで知らない三河をつなぐ鉄道の歴史があり、かわいい絵本にも出会えました。感謝しています。

* この他にもたくさんのご感想などをいただきました。
アンケートへのご協力ありがとうございました。